

2016年8月1日

スバル 米国生産累計台数 300万台を達成

富士重工業は、2016年7月28日(米国時間)に、スバルブランド車の米国生産累計台数 300万台を達成しました。1989年9月から米国インディアナ州のスバル・いすゞオートモーティブ インク(現スバル オブ インディアナ オートモーティブ インク、以下 SIA)にてレガシィの生産を開始して以来、26年10ヶ月での達成となります。

現在 SIA では、「レガシィ(1989年～)」「アウトバック(1995年～)」を生産しており、また、過去には「バハ(2002年～2006年)」「トライベッカ(2005年～2014年)」を生産していました。当社の主要市場である北米市場での販売が好調に推移する中、SIA では継続して能力増強投資を行っており、標準操業における生産能力を、2016年3月末 218千台から2016年末には394千台、2018年度には436千台へ引き上げていきます。これにより、2016年内には新たに「インプレッサ」の生産を開始、さらには、2018年には多人数 SUV の生産を追加する予定です。

生産車は、主に米国、カナダで販売しており、2015年暦年でのスバルブランド車の生産台数は、過去最高の228,804台(対前年比+18.5%)となりました。

富士重工業は、これからもブランドステートメント“Confidence in Motion”を通じ、スバルならではの魅力ある「確かなクルマづくり」を貫き、世界中のお客様へ「安心と愉しさ」を提供していきます。

【Subaru of Indiana Automotive, Inc. (SIA) の概要】

- ・所在地: 5500 State Road 38 East, Lafayette, Indiana 47905 U.S.A.
- ・設立年月日: 1987年3月17日
- ・資本金: 794百万ドル
- ・代表者: 取締役社長 為谷 利明
- ・従業員数: 4,673人(2016年3月現在)
- ・生産車種: レガシィ、アウトバック(2016年7月現在)
- ・生産開始年月: 1989年9月



<SIA 外観>



<生産ラインの様子(車種:アウトバック)>